

グローバルREITウィークリー

2019年7月第2週号(2019年7月8日発行)



先週(7月1日～7月5日)のグローバルREIT市場の動き

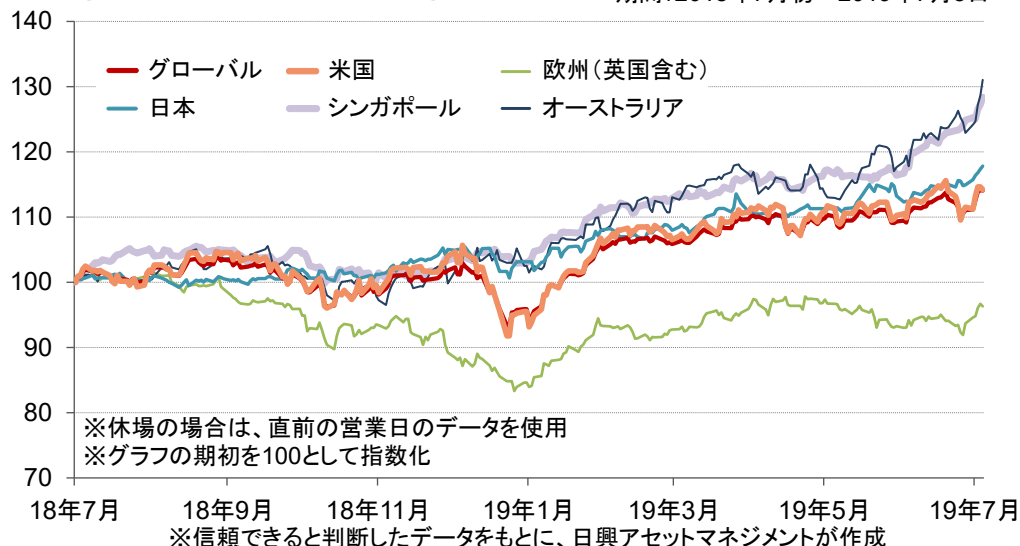
先週は、6月末の米中首脳会談で前向きな進展が見られたことや、世界的な金融緩和期待などを背景に、グローバルREITは総じて上昇し、全体では、前週末比+2.7%となりました。なかでも、オーストラリアの上昇が顕著となりました。

- ・米国では、米中首脳会談で、通商協議の再開や対中追加関税の先送りなどが決定し、主要株価指数が最高値を更新するなど市場で安心感が広がったことや、FRB(連邦準備制度理事会)理事について、金融緩和に前向きとみられる2名が指名されたことなどが好感され、REITは上昇しました。
- ・欧州では、ECB(欧州中央銀行)の次期総裁に、金融緩和に前向きなラガルド氏(IMF専務理事)が就任する見通しとなったことなどをを受け、独10年債利回りが一時、ECB中銀預金金利の▲0.4%を下回るなか、REITは堅調な推移となりました。
- ・オーストラリアでは、2日の金融政策決定会合で、先月に続き利下げが行なわれたことが好感され、REITは力強い上昇をみせました。豪中銀総裁は今後について、ひとまず様子見ながら、必要に応じた追加利下げの可能性を否定しませんでした。



各国・地域のREIT価格の推移

期間:2018年7月初～2019年7月5日



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

▶2019年7月5日時点(1週間前=6月28日、3カ月前=4月5日、6カ月前=1月5日、1年前=2018年7月5日、3年前=2016年7月5日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	620.16	2.7	3.6	19.3	12.3	17.9
米国	1,423.04	2.4	2.2	20.3	11.9	13.6
カナダ	1,234.60	1.8	0.8	16.7	14.4	30.7
欧州(ユーロ圏)	686.59	3.2	0.0	13.9	▲4.8	6.8
英国	88.52	2.3	▲0.7	11.6	▲3.4	24.5
日本	476.54	2.5	6.6	15.7	17.1	21.5
香港	1,135.38	3.4	8.4	24.1	38.3	93.6
シンガポール	755.46	2.8	11.6	22.6	27.2	49.3
オーストラリア	969.34	6.6	15.4	27.8	30.5	38.8

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	108.47	0.6	▲2.9	▲0.0	▲2.0	6.6
カナダ・ドル	82.92	0.7	▲0.7	2.2	▲1.6	5.8
ユーロ	121.75	▲0.7	▲2.8	▲1.5	▲5.9	8.0
英ポンド	135.86	▲0.8	▲6.7	▲1.6	▲7.1	2.5
香港ドル	13.91	0.8	▲2.3	0.5	▲1.3	6.1
シンガポール・ドル	79.77	0.1	▲3.2	▲0.1	▲1.6	6.0
オーストラリア・ドル	75.71	0.0	▲4.6	▲1.9	▲7.4	▲0.3

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高

※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

▶当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。

各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

日興アセットマネジメント

f facebook twitter で、
経済、投資の最新情報をお届けしています。

■当資料は、日興アセットマネジメントが世界の経済、金融・資本市場についてお伝えすることなどを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する見解は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。